

### ①新市の連携の強化

#### ①道路ネットワークの整備

◎農林道を含めた道路ネットワーク計画を策定するとともに、幹線道路の整備を促進します。

◎新山梨環状道路との連携強化により、市内の骨格を形成する幹線道路の整備を推進します。

玉穂中央通り線、玉穂町道下三條大津線、玉穂町道3169号線、古府中環状浅原橋線、田富西通り線、玉穂・田富線、田富北通り線、田富東通り線、豊積橋、豊富環状線、シルクライン橋、万年橋、環状幹線地域間連絡道路等



#### ②情報ネットワークの整備

◎超高速情報通信網の確立など、情報化社会に対応した基盤を整備するとともに地域内の情報基盤の整備を推進します。

◎各公共施設間をネットワークし、電子自治体の構築を進め、ICカードや防災型統合地理情報システム(注1)(GIS)の活用により、多様化する市民ニーズに対応できる環境づくりを推進します。

(注1) 地図の上にさまざまな情報を付加して情報提供を行うなどの仕組み

◎インターネット活用講座の開設など、市民が情報機器等を使いこなせる環境づくりを推進します。

◎休日、夜間の市民サービスの充実を図るため、電子自治体を推進し、電算システムの統合を進めるとともに、市民窓口サービスを充実します。

◎市民参画によるまちづくりなどに情報ネットワークを活用していきます。



道路網や通信網で新市を内外に結び、連携を強化することにより、市民サービスの向上や交流の増進を図ります。

#### 新市の道路ネットワーク構想

